

国や県、市町村の税金の使いみちを調べてみましょう。

国の税金の使いみち

国会で決められた国の予算は、わたしたち国民が、より豊かで安心してくらせるために使われています。また、世界で生活に苦しむ国の人々に援助したり、宇宙開発などの明るい未来のためにも使われています。国では、国民のくらしのことのほか外国との交渉など、国のために必要な、はば広い仕事を行うために税金を使っています。

わたしたちの健康や生活を守るために



学校教育のために



災害の復旧のために



「写真提供：防衛省ホームページ」

科学技術の発展のために



「写真提供：JAXA/NASA」

海外支援のために



「写真提供：JICA」

税金は日本国内だけでなく世界の人々のためにも役立っているのね。



裏表紙の二次元コードを読み取ってみてね。



地方の税金の使いみち

地方(県や市町村)が活動するためのお金は、みんなが地方に納めた税金(住民税など)や、国から交付されるお金などでまかなわれています。地方では、わたしたち住民の安全で快適なくらしのために、警察や消防、ごみの収集など生活に欠かせない身近なものに税金を使っています。

税金はいろいろなところに使われているんだね。

表紙の写真も見てみてね



住民の安全を守るために



道路や橋などの整備のために



火災・災害から守るために



きれいな町にするために



山梨県の予算の使いみち

令和6年度の山梨県の予算は次のように使われています。

【民生費】

お年寄りや障害のある方への援助のために



県民一人あたり 約77,700円

【警察費】

県民の安全を守るために



県民一人あたり 約31,800円

【土木費】

道路や橋の建設や整備のために



県民一人あたり 約87,000円

【衛生費】

健康を守るための施設などのために



県民一人あたり 約23,100円